

団体名	一般社団法人全国わくわく課協会
所在地	香川県東かがわ市三本松680-19
団体の目的	地域と共働して、日本全国のワクワクする地域づくりに寄与することを目的とし、各種事業を行う
活動地域	香川県東かがわ市を中心とする
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	過疎化が進む東かがわ市および同市水主地域を中心として、移住者や交流人口の増加と経済循環の拡大を目指す。
地域の現状・課題	市内全域が過疎地域指定を受ける地域で少子高齢化が激しい。東かがわ市は手袋生産日本一の地域でもあるが、担い手不足や農業従事者の減少により、地域の産業の衰退が危ぶまれる。市内には、3つの小中一貫校があり固定された環境の中で学生生活を送っている。地域を超えた交流の機会を増やし、地域間の連携も求められている。
地域が持つ資源	水主神社（県内初の位階(正一位)863年）、県内最大の特別栽培農産物(米)の産地、四国の玄関口（立地）、水主三山、原木椎茸産地 東かがわ市わくわく課、水主活性化プロジェクト、水主農業を考える会、東かがわ活勢隊
取組内容	
地域循環共生圏を 実践することで想 定される効果(変 化)	（環境）原木椎茸のホダ木伐採による里山の再生と保全。特別栽培米の普及促進に伴う与田川水系、および瀬戸内海の水質保全に寄与。 （経済）空き家を活用したコワーキングスペースなど、交流人口増に伴う地域経済の拡大と移住の促進、スタートアップ支援および企業誘致に伴う地域雇用の増加 （社会）地域住民の環境保護意識の高まり。身近なものからの科学的発見（バイオミメティクス）を通し学習意欲と好奇心に満ちた子どもたちの教育環境整備。

